

MGF は、☑神第一主義、☑キリスト中心主義、☑聖霊主導主義の教会

礼拝黙想 Meditating on Worship

「神がどんなにこの自分を愛してくださるか、それに気づくこと、そこから私たちの信仰生活が始まる。

だから、私たちにとっていちばん大切なことは、いつもこの神の愛に気づき、生かされているということである」(榎本保郎)

A 「あなたは私の心を奪った。私の妹、花嫁よ。あなたは私の心を奪った。ただ一度のまなざしと、首飾りのただ一つの宝石で。」(雅歌4:9)

質問 神は愛であると言うのはどういう意味ですか？

答え 神は愛であるというのはどういう意味でしょう？まず神のことばである聖書が「愛」をどのように説明しているか見てみましょう。それから、神に当てはめられることを見ましょう。「愛は寛容であり、親切です。また人をねたみません。愛は自慢せず、高慢になりません。礼儀に反することをせず、自分の利益を求めず、怒らず、人のした悪を思わず、不正を喜ばずに真理を喜びます。すべてをがまんし、すべてを信じ、すべてを期待し、すべてを耐え忍びます。愛は決して絶えることがありません。」(1コリント13章4-8節)

これが神が描写される愛の姿です。神はこのようなお方です。そして、クリスチャンもこのようになることが目標なのです。(もちろんすでに達したわけではなく、いつもその過程にあるのですが、)神の愛がもっとも偉大な形で表現された箇所が、ヨハネ3章16節とローマ5章8節に書いてあります。「神は実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それはみ子(イエス・キリスト)を信じる者がひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。」「、、、、私たちが、まだ罪人であった時、キリストが私たちのために死んで下さったことにより、神は私たちに對するご自分の愛を明らかにしておられます。」これらの聖句から、神さまがも

っとも望んでおられることは、私たちが神の永遠の故郷である天国へ行って神と共に住むことだとわかります。神は私たちの罪の代価を支払うことで、天国に行く道を可能にくださったのです。神は私たちが愛しています。なぜなら、ご自分の意志で愛するを選択されたから。「、、、、わたしの心はわたしのうちで沸き返り、わたしはあわれみで胸が熱くなっている。」(ホセア11章8節後半)愛は赦します。「もし、私達が自分の罪(特定の)を言い表すなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、すべての悪から私達をきよめてくださいます。」(1ヨハネ1章9節)

愛(神)は自分を人に強制しません。神の元に来る人は神の愛にこたえて神のところへ来るのです。愛(神)はすべての人に親切です。愛(イエス)はえこひいきをせず、だれにでも良いことをして廻りました。愛(イエス)は人の持っているものを欲しがらず、苦情を言わずにへりくだった生活をしました。愛(イエス)は、だれよりも強く、だれにも打ち勝つことができたのにもかかわらず、自分がだれであるかを自慢しません。愛(神)は従順を要求しません。神はみ子に従順を強要しませんでした。それよりも、イエスは自ら喜んで天のみ父に従われたのです。「しかしそのことは、わたしが、父を愛しており、父の命じられた通りに行っている事を世が知るためです。」(ヨハネ14章31節)愛(イエス)はいつも人のためを思っている(思っていた)のです。

愛についてのこの短い叙述は、生まれつきのままの人間の利己的な生活と反対に、自己を捨てた生活をあらわしています。驚くべきことに、神は、み子イエスを自分の罪からの救い主として

受け入れた人に、聖霊の力を通して、神と同じように人を愛する能力を与えてくださるのです。(ヨハネ1章12節; 1ヨハネ3章1、23、24節を見てください。)なんとと言うチャレンジ、何という特権でしょう！

質問 神はなぜ私たちが愛しておられるのですか？

答え この短い質問は、これまでに最も意味深長な質問の中の一つです。人間には、十分な答えはできないでしょう。一つの事は確かです。神は、私たちが愛しやすいから、又は神に愛される価値があるから 愛されるのではありません。もし何かと言えば、その反対が真理でしょう。人類が墮落して以来、人間の状態は反逆と不従順です。エレミヤ17:9は人間の心の中の状態を述べています。「人の心は陰険で、それは直らない。誰がそれを知ることができよう。」私たちの心の最も奥の奥は罪で腐敗しているので、私たち自身でさえ、罪でどれほど汚染されているか気付かないのです。私たちの生まれつきの状態は神を求めません。神を愛してもいません。神を望んでもいません。ローマ3:10-12はこの生まれつき墮落した生まれ変わっていない人の状態を延べています。「、、、、義人はいない。ひとりもない。悟りのある人はいない、神を求める人はいない。すべての人が迷い出て、みな共に無益な者となった。善を行う人はいない。ひとりもない。」それでは、聖であり義なる完全な神がそのような者をどうやって愛することができるのでしょうか？これを理解するためには、神の性質と性格について少し理解しなければなりません。

1ヨハネ4:8と16節は「神は愛です。」と教えています。神は愛です。—これ以上重大な宣言があるでしょうか。これは意味深長な声明です。神がただ愛するだけではなく、神は愛なのです。神の性質と本質は愛です。愛は神そのものに充満していて、他のすべての性質に浸み込むのです。神の怒りにさえもです。神の性質そのものが愛なので、神は愛を示さなければなりません。神の性質すべてを現わさなければならぬのと同じく。そうすることで神に栄光を帰すからです。神の栄光を讃えることは、最善で最高の最も高潔な行いです。それで、ご自分に栄光を帰すことは神がしなければならぬことなのです。なぜなら神は最高で最善のお方ですから、すべての栄光を受ける価値があるからです。

神の本質は愛ですから、神はその愛を、神に反逆している、愛に値しない人々に気前よく与えることで愛を現わしておられるのです。神の愛は感情的なロマンチックな感情ではありません。それよりもアガペーの愛、自己犠牲の愛です。神はこの自己犠牲の愛を、御子を十字架で私たちの罪の罰を受けるために遣わして示されました。(1ヨハネ4:10) 私たちを神に引き寄せ(ヨハネ6:44) 神に対する私たちの反逆を赦し、(エペソ1:3-10) 私たちの内に宿るために聖霊を送って、(ヨハネ14:16-17) それによって神が私たちを愛しておられるように私たちも神を愛すことができるようにして下さいました。(ヨハネ13:34-35) こうして神はご自分の愛をあらわしてくださったのです。神は、私たちがそれに値しないにもかかわらず、このことをしてくださりました。「しかし、私たちがまだ罪人であった時、キリストが私たちのために死んでくださった

ことにより、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。」(ローマ5:8)

神の愛は個人的です。神は私たち一人ひとりを個人的に知っておられて、個人的に愛しておられます。神は初めも終わりもない偉大な愛です。キリスト教をすべての宗教と区別するのは、この神の愛を体験することなのです。神はなぜ私たちを愛しておられるか？それは神が愛だからです。

質問)キリストの愛とは何？

答え)「キリストの愛」(キリストに対する愛ではなく)はキリストが人類に対して持っている愛情の事を示しています。キリストの愛はキリストの、私達はその愛を受ける資格が全くなくとも、私達の最善のために、特に私達が本当に必要な物を与えるためには命をも惜しまず進んで全てを捧げる愛だという事ができるでしょう。

神の御性質を持っていて、世界の始まる前から、父なる神と聖霊なる神と共に存在していながら、キリストイエスは、人間となり、私達が永遠に火の海で罪の代価を払うのではなく(黙示録20:11-15)、代わりにご自分が私達の罪の代価を払うために進んでその王座から降りて下さったのです(ヨハネ 1:1-14)。人類の罪の代価が罪のない救い主イエスキリストによって払われたので、私達はその罪の代価の賜物を受け入れるならば、義で、聖なる神は私達の罪を赦す事ができるのです(ローマ3:21-26)。ですから、キリストのその愛は彼が常に礼拝され、敬われていた天国を去り、罵られ、裏切られ、暴力を受

け、十字架につけられて私達の罪の代価を払い、三日目に死から蘇るために地上に人間としてこられたという事実ははっきりと示されているのです。キリストは私達の罪からの解放と救いの必要を自らの天国での平和な生活よりも重要視したのです(ピリピ 2:3-8)

人々が友人や、家族、また他に正しい人のために、命を捨てる事はあるでしょうが、イエスの愛はその愛を超越したものです。イエスの愛は全くそれを受け資格がない人々にも注がれています。キリストは自らを拷問し、憎み、自らに反抗し続け、全く興味を示さなかった人々を愛されました(ローマ5:6-8)。イエスは何も受ける資格がない人々に全てを与えたのです。神の愛は犠牲の愛であり、これはアガペーの愛であり、人間の愛とは性質が違うのです(マタイ5:43-48)。

キリストが十字架で私達に示された愛はその大きな愛の素晴らしさの片鱗であり、私達がキリストを救い主として受け入れるならば、キリストは私達を神の子供、そしてご自身と共同相続人として下さいます。さらに、キリストは聖霊を通して私達の内に住まわって下さり、私達を決して見捨てないと約束して下さいています(ヘブル 13:5-6)。ですから私達がどんな事を経験しても、キリストは共にいてくださり、その愛は常にそこにあるのです(ローマ 8:35)。しかしながら、キリストは愛に溢れた天の王ですから、私達は生活を通して、ただの友ではなく、私達の主人でもあるキリストに、それに従った尊厳を払う必要があります。それを通して、私達は真に豊かに命を持ち、キリストの愛を経験する事ができるのです(ヨハネ 10:10)。

GotQuestions.com 日本語より Ω

<お知らせ Announcement>

★10月8日(日) ディアコノスのランチ提供があります。★10月15日(日) 午後にキッズイベントがあります。

MGF はキリスト狂徒の集まるキリスト狂会

「教会 [マラナサ・グレイス・フェローシップ (略称: MGF)] はキリストのからだであり、すべてのものをすべてのもので満たす方が満ちておられるところです」(エペソ1:23)。「あなたがた [MGF] は、キリストにあって満たされているのです。キリストはすべての支配と権威のかしらです」(コロサイ2:10)。